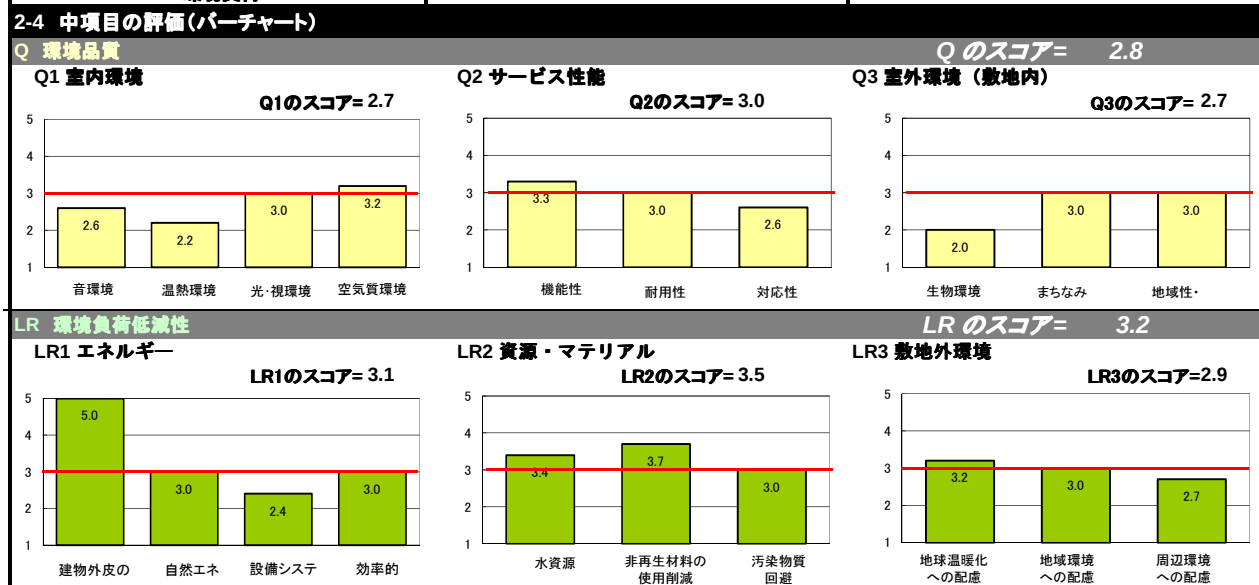
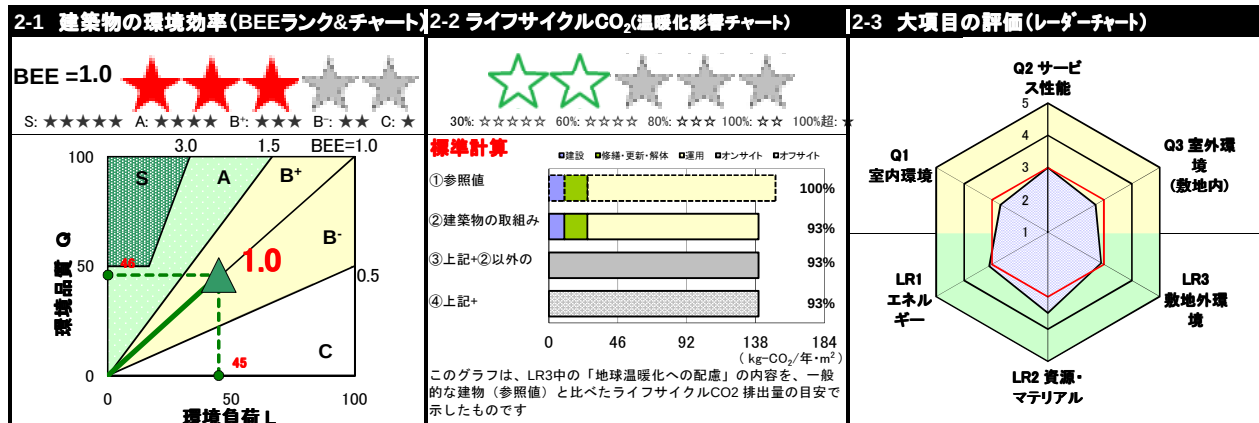


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 特別養護老人ホーム うさぎ広畑	階数	地上3F
建設地	姫路市広畑区夢前町3丁目1-17, 1-18	構造	S造
用途地域	第二種住居地域、法第22条区域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	14,600 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 予定	評価の実施日	2023年1月30日
敷地面積	3,766 m ²	作成者	佐賀山香織
建築面積	1,518 m ²	確認日	
延床面積	4,026 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 周辺環境と調和するよう、建物は低層とし、駐車場を芝生張りとする等、緑地を多く配置する計画とした。		その他 特に無し。
Q1 室内環境 建築基準法を遵守し、昼光率の高い、自然換気のとれた、より良い環境の部屋作りを目指した。	Q2 サービス性能 ゆとりある部屋を確保し、通信・情報設備において通信手段の多様化を図った。	Q3 室外環境(敷地内) 外観の形状・外構計画などを周辺環境と調和させるよう配慮した。
LR1 エネルギー 省エネ法に定められた基準値を順守し、エネルギーの合理化に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓、節水型便器を採用するなど、水資源の考慮を図った。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出量が一般的な建物(参考値)に対して93%とし、地球温暖化への配慮を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される